

## 鳥根リハビリテーション学院の活動紹介 vol.5 「栄養指導・自炊能力・ゴミ分別」生活指導を実施しました

鳥根リハビリテーション学院に在籍する学生の約9割が一人暮らしをしています。入学生は高等学校を卒業した19歳が多いですが、社会人入学生もいます。3・4年次になると臨床実習で県内外へ出掛けるため、全学生が一人暮らしを余儀なくされます。

学院の保健計画として、学生が食事の大切さを再認識することを目的に、奥出雲町の協力を得て、奥出雲町役場管理栄養士による栄養指導、保健師・ヘルスメイトさん達にご支援頂き調理実習を実施しました。対象は、今年度入学した理学・作業療学科の1年生63名を対象に5月27日と6月14日の計2回実施しました。また、学院に併設するレストランパスカルは一般向けメニューとは別に、学生メニューを設け、学生希望アンケートの内容を盛り込む等工夫をしています。

生活指導の一環として6月12日には奥出雲町役場町民課によるゴミの分別説明会を実施し、154名の学生が参加しました。

このように、鳥根リハビリテーション学院では学生の学業だけではなく、学生の生活能力にも注目し、社会の一員として生活力を獲得できるよう支援を継続していきます。



管理栄養士による栄養指導



学生グループとヘルスメイトさんの調理実習

レストランパスカルのメニュー例	
学生メニュー	日替ランチ 三六〇円
日替ランチ	日替ランチ 飯大盛り 四〇〇円
フライ定食(月替)	三〇〇円
学生カレー	三〇〇円
うどん	二五〇円
一般メニュー	バスカル定食(白替) 六〇〇円
トンカツ定食	五〇〇円
唐揚げ定食	五〇〇円
カレー	四〇〇円
カツカレー	五〇〇円
うどん	三〇〇円
学生と一般の兼用メニュー	丼物(親子中華ソース) 三〇〇円
カツ(レレ)ハ麻婆	三〇〇円
単品(ご飯)メンチカツ	八〇円
ハムカツ(フライ)	八〇円
唐揚げ期間限定アイス	八〇円

【レストランパスカル】  
奥出雲町三成1626(国道432号線沿い・鳥根リハビリテーション学院手前)  
電話 54-2065

## 横田高校 令和元年度1学期校内球技大会

7月4日、第1・第2体育館で球技大会を行いました。種目は、男子バレーボール、女子フットサル、男女卓球です。生徒たちは一球入魂ではつらつとしたプレーをして、どの会場也大盛り上がりでした。



## 3年生小論文ガイダンス

7月8日、3年生総合コースの生徒が、進学及び就職の受験対策の一環として、小論文ガイダンスを受講しました。第一学習社の講師の先生から、主に志望理由書や小論文を書く際のポイントやコツをご指導いただきました。生徒は耳を傾けながら、大事だと感じたところを一生懸命メモしていました。



## 全国一斉「子どもの人権110番」強化週間

子どもをめぐる様々な人権問題の解決を図るため、松江地方務局と鳥根県人権擁護委員連合会ではいつもより相談時間を延長して全国一斉に電話相談を受け付けます。

いじめや学校、家族のことなど普段の生活の中で悩みのある人は、お気軽にお電話ください。法務局職員や人権擁護委員が中心となって下記のとおり相談に応じます。

相談は無料で秘密は厳守されます。

【子どもの人権110番】  
0120-007-110(フリーダイヤル)

【期間】8月29日(木)～9月4日(水)  
【時間】

平日:午前8時30分～午後7時  
土・日曜日:午前10時～午後5時まで

【お問い合わせ】  
町民課戸籍グループ  
有線31-5106 電話54-2510



## おおいずも女子旅列車 -地酒で乾杯。のんびり休日列車旅-

日時:2019年9月14日(土)/21日(土)  
旅行代金:9,800円(大人お1人様・昼食・飲み物付き)  
▷ 現地集合 / 現地解散(日帰り)  
▷ 宍道駅もしくは木次駅からご乗車いただけます。



## 令和元年度宝くじコミュニティ助成事業 コミュニティ活動に必要な 集会施設の整備が行われました。

宝くじコミュニティ助成事業は、宝くじの収入を財源とし、地域のコミュニティの健全な発展を図るためのもので、(財)自治総合センターが宝くじの社会貢献事業の一環として行っています。

今年度、助成事業により原口公会堂の大規模修繕が実施され、完成しました。



【お問い合わせ先】  
地域づくり推進課  
有線: 31-5262  
電話: 54-2524

## 若年性認知症 ～認知症とともに歩むため～

【若年性認知症】とは、65歳未満で発症する認知症の事を言います。認知症は、高齢者だけが患うものではなく、若い世代でも発症することがあります。年齢の若さから病院で診療を受けても、うつ病や更年期障害などと間違われることもあります。

- 【早期発見】 周囲の人が「あれ?」と思ったら受診を勧めましょう。
- 【早期受診】 診断までに要する時間を短縮させましょう。
- 【早期治療】 症状の進行を遅らせ生活の改善を図りましょう。



若年性認知症と診断されて、自分の事や家族・仕事のことなど困り事や不安があると思います。鳥根県では、知っておきたい制度・サービスをまとめた【鳥根県版 相談・サービスガイドブック】を作りました。インターネットで「鳥根県 若年性認知症」と検索されると県のホームページに繋がります。鳥根県では若年性認知症コーディネーターを3名配置しております。【問い合わせ先・相談先】 10:00～16:00 祝日・年末年始を除く 若年性認知症相談支援センター 電話0853(25)7033

地域包括支援センターでもご相談を受けております。解らないことはお気軽にお問い合わせください。奥出雲町役場 仁多庁舎 2階 地域包括支援センター 有線 31-5132 電話 54-2512